

1 単元名 Welcome to Animal Land. ～いっしょにあそぼう～

2 単元の目標

- 動物を表す表現や、体の部位に関する表現に慣れ親しむ。 (知識・技能)
- 動物を表す表現や、体の部位に関する表現を使って、友達とコミュニケーションを図る。
(1年) 友達や教師のサポートを受けて伝える。
(2年) 一人でも自信をもって、1年生に分かるように伝える。 (思考力・判断力・表現力)
- 動物を表す表現や体の部位に関する表現、好きな動物を尋ねる表現に関心を持ち、進んで友達とコミュニケーションを図ろうとする。 (主体的に学習に取り組む態度)

3 関連する学習指導要領における領域別目標

聞くこと	ア ゆっくりはっきりと話された際に、自分のことや身の回りの物を表す簡単な語句を聞き取るようにする。
話すこと 【やり取り】	イ 自分のことや身の回りの物について、動作を交えながら、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うようにする。

4 単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<p>〈知識〉活動をする上で必要な表現や語彙, What animal do you like? I like~.などを聞くことに慣れ親しんでいる。</p> <p>〈技能〉活動をする上で必要な表現や語彙, What animal do you like? I like~.などの表現を聞き取る技能を身に付けている。</p>	動物を表す表現や、体の部位に関する表現、好きな動物を尋ねる表現を使って、友達の好きな動物を聞いて、内容を捉えている。	動物を表す表現や、体の部位に関する表現、好きな動物を尋ねる表現に関心を持ち、友達の好きな動物の内容を進んで聞こうとしている。
話すこと 【やり取り】	<p>〈知識〉活動をする上で必要な表現や語彙, What animal do you like? I like~.などの表現について慣れ親しんでいる。</p> <p>〈技能〉活動をする上で必要な表現や語彙, What animal do you like? I like~.などの表現を伝え合う技能を身に付けている。</p>	動物を表す表現や、体の部位に関する表現、好きな動物を尋ねる表現を使って、友達の好きな動物について尋ねている。	動物を表す表現や、体の部位に関する表現、好きな動物を尋ねる表現に関心を持ち、友達の好きな動物の内容を尋ねようとしている。

5 指導上の立場

(1) 単元観

本単元では、3ヒントクイズの活動やゲームを通して、動物の名前や体の部位に関する表現を用いて、“What’s this?” “It’s~.”などと尋ねたり答えたりすることや、“What animal do you like?” “I like~.”と好きな動物を尋ねたり答えたりすることをねらいとしている。1年生と2年生は4月からピア・サポートにより、生活科の学校探検、サツマイモ畑作り、体育科の遊具遊びの仕方を共にしてきており、2年生は1年生の手本になりたいという思いを強めている。また、1年生は、2年生と一緒に学習することで、身近な手本を前に学びを深めてきている。本単元で行うクイズは、出題者と解答者に分かれて双方向のコ

コミュニケーションを図ることができる活動である。出題者である2年生は問題やヒントを出すために習った語彙や表現を1年生に合わせて用いたり、解答者である1年生はクイズの答えを当てるために、一生懸命聞こうとしたり、習った語彙や表現を使って答えたりするなど、お互いが相手意識をもって活動に取り組むことができると考える。

本単元では、まず、1・2年生がいっしょに活動することを知り、お互いにクイズやゲームなどを通して、やり取りをしたいという気持ちを膨らませた上で、学習を進める。本時の活動を通して、友達とのやり取りを楽しみ、外国語活動を楽しめるようにしたい。

(2) 児童観

○1年生（男子6名 女子4名 計10名）

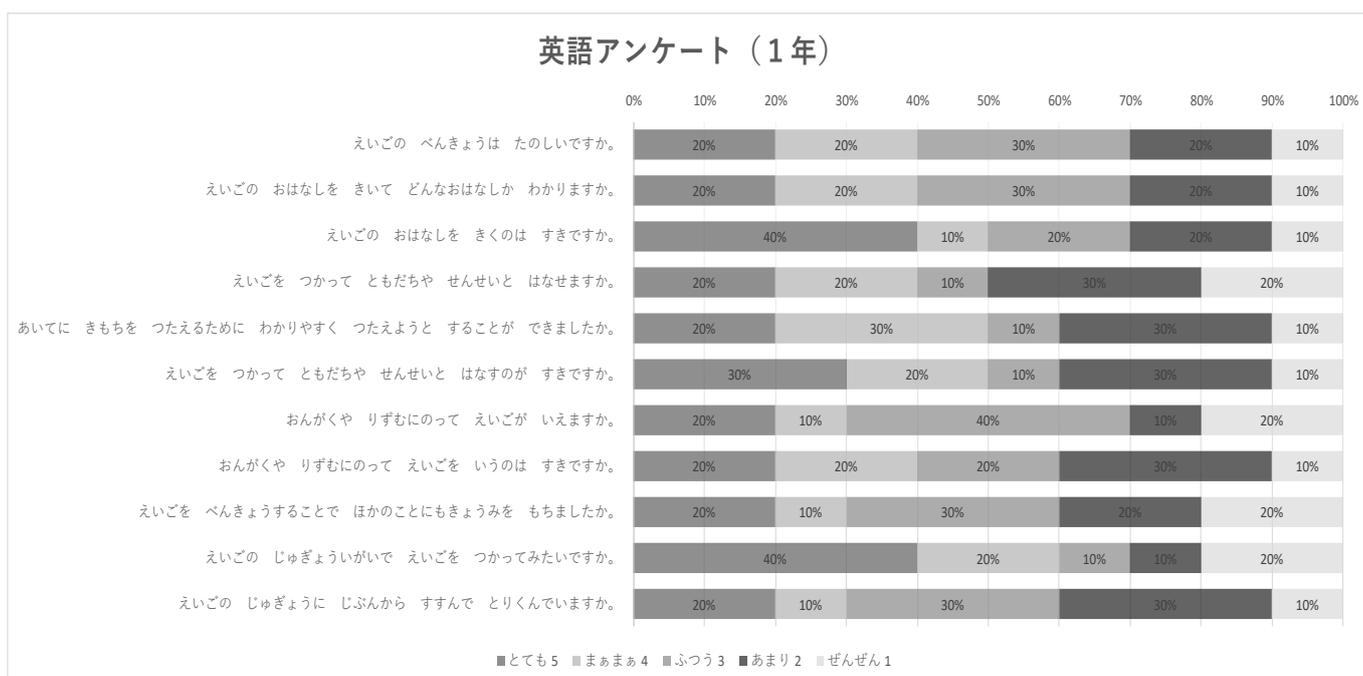
本学級は、6月に行ったアンケートの結果（図1）から、英語の授業には、自分から進んで取り組んでいる児童が多くみられることが分かる。一方で、「英語を使って友達や先生と話せますか。」や「英語を使って友達や先生と話すのが好きですか。」の質問に対し、50%の児童が否定的な回答をしている。また、英語特区での活動を経験していない児童がいるということもあり、入学当初の外国語活動ではあまり英語に対して興味を示していない状況であった。リズムにのって発音したり、友達と一緒にゲームを通して伝え合ったりする活動を重ねることで、進んで授業に参加するようになってきている。

本時では、音楽やリズムにのって単語や表現を覚えたり、2年生と英語を使って話す機会を増やしたりすることで、楽しく学習に臨めるようにしたい。

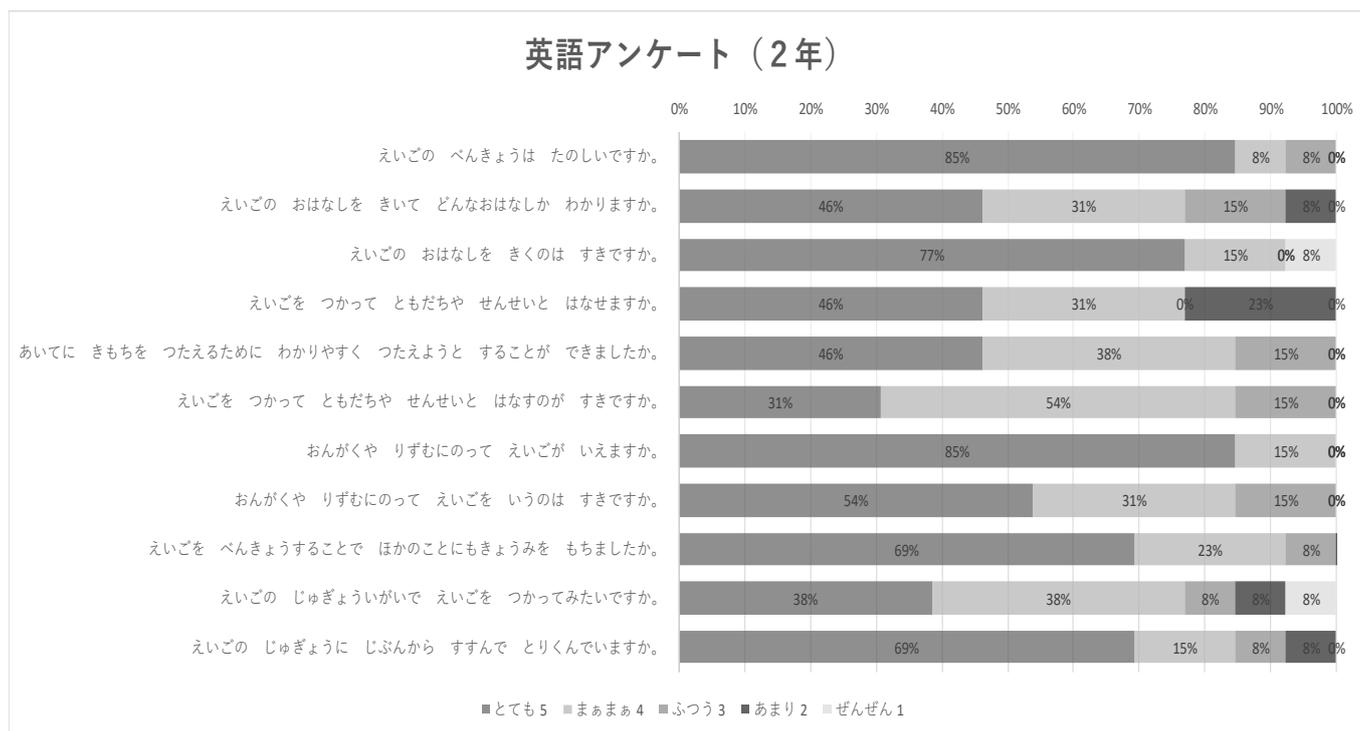
○2年生（男子5名 女子8名 計13名）

2年生は、6月に行ったアンケートの結果（図2）から、英語の授業には意欲的に取り組んでいる児童が多くみられることが分かる。一方で、英語の授業に限らず、進んで自分の思いや考えを伝えることに消極的な児童もいる。本単元を通して、1・2年生で活動することにより、2年生が1年生に対して、サポートしたいという気持ちが生まれ、習ったことを活用してやり取りをしたり、新たな語彙や表現を習得しようとしたりするなど、意欲的に学習に取り組めるようにしたい。

※図1：今年度6月に1年生に対して行ったアンケート結果（n = 10）



※図2：今年度6月に2年生に対して行ったアンケート結果（n = 13）



（3）研究主題との関わり

本校の研究主題は「自分の思いや考えを伝え合い、地域や世界とつながろうとする児童の育成～本物で必然性のある外国語活動・外国語科を目指して～」であり、本校の考える仮説についての基本的な考え方は次の3つである。

仮説

- 1 単元や発達段階の特性を踏まえて言語活動を工夫することにより、児童は、自分の思いや考えをもち、それを伝え合おうとするであろう。
- 2 1単位時間または単元の中で、児童自身による評価（振り返り）や教師による評価を適切に行うことによって、児童は思考力・判断力・表現力を高めながら学習に取り組むであろう。
- 3 学びのつながりを意識して、様々な人々と関わるができる単元（新本オリジナル）を構成することで、英語によるコミュニケーションの楽しさを味わい、より広い世界に目を向けるであろう。

1について

1年生は、これまでに2年生と一緒に活動することにより、より活動が楽しいと思えたり、動きややり方を理解して、スムーズに活動したりすることができている。そのため、英語での活動も一緒に取り組むことで、学習意欲や活動への期待感も一層高まるのではないかと考える。2年生は、発達段階として、「下級生の手本になりたい」「下級生に分かりやすく教えたい」という意識をもつ児童が多い。また、1年生

にクイズを出すという単元ゴールを設定することで、発音や伝え方などをパワーアップさせたいという気持ちが高まり、主体的に学習に取り組むのではないかと考える。そのため、1年生と一緒に活動することで、自分の思いを分かりやすく伝えようとする意識が芽生えるのではないかと考える。

本時では、相手意識をもって、児童同士がピア・サポートしながら活動し、繰り返しやり取りをすることを通して、どの児童にも自分の英語が伝わった実感をもたせ、伝え合うための知識・技能を身に付けられるようにする。

2]について

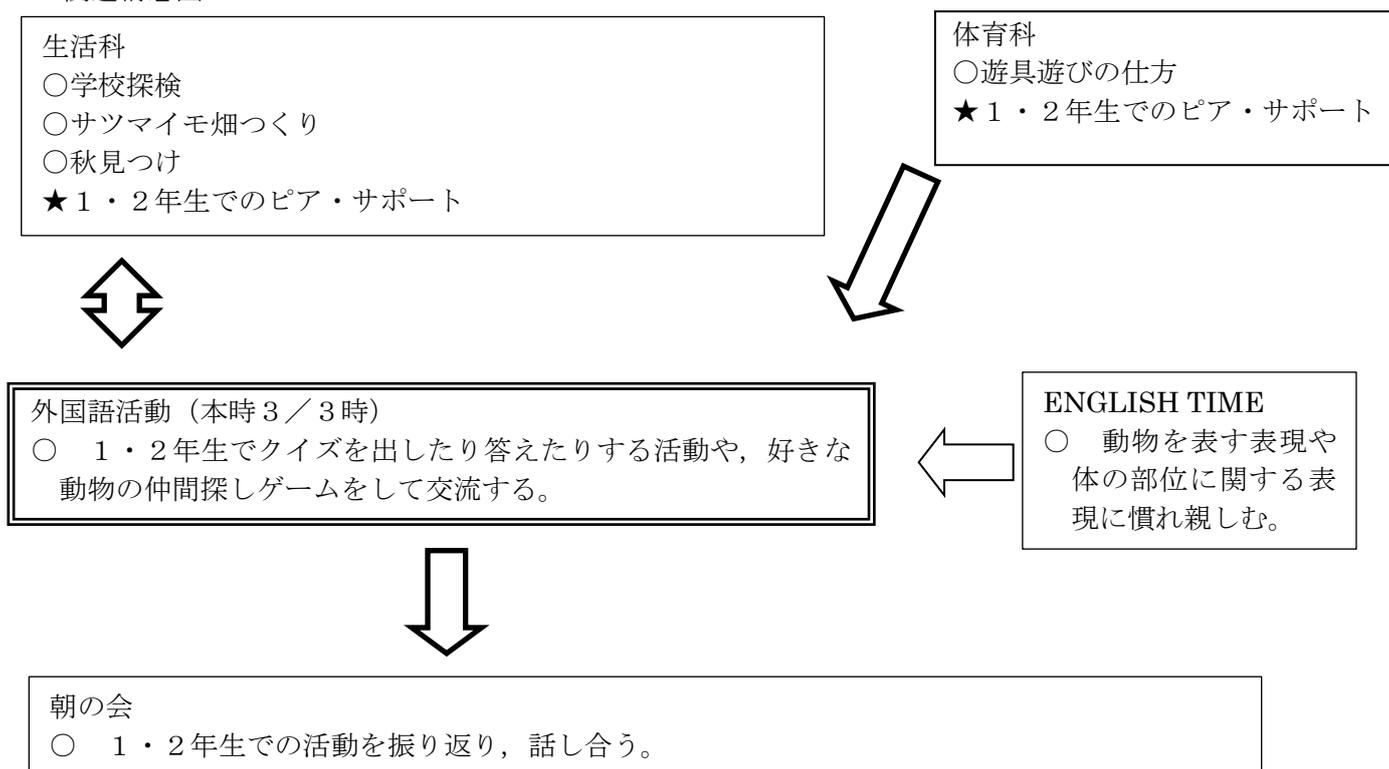
授業を主に進めるHRTと発音や発声の指導を行うALTで、それぞれの特徴を生かした役割分担をし、チームティーチングのよさを活かした評価をする。HRTが児童の実態を把握しながらサポートし、前時と比較してできるようになったことを伝え、ALTは、正しい発音や表現の仕方について繰り返し伝えていく。学習に入る前には、単元ゴールである1・2年生でクイズやゲームをする活動があることを示しておくことで、見通しをもって毎時間の授業に取り組むことができるようにする。また、事後でワークシートに振り返りを記入することで、自分の成長を感じたり、教師からのコメントをもらって次時の意欲にもつながるようにしたりと、単元ゴールに向かって意欲的に取り組めるようにしたい。

3]について

本単元では、1・2年生で動物クイズやゲームをするというゴールを設定している。異学年での交流をゴールとして設定することで、新たな語彙や表現を学習する過程にも必然性をもたせることができると考える。1年生にとっては、本格的に英語学習が始まったこともあり、簡単な語彙や表現を用いてやり取りを重ね、英語でコミュニケーションを図る楽しさを知ってほしい。また、2年生は、1年生をサポートしながら活動することで、これまでの学習の積み重ねを活かしたり、自分の成長を感じたりして、さらなる学びの意欲を高めてほしいと考えている。

本単元を通して、それぞれのHRTとALTが様々な立場に関わることにより、児童が自分の思いを伝えやすくなり、コミュニケーションの楽しさを十分に味わうことができると考える。そして、本時では1・2年生が互いに関わり合い、それぞれに学びを深めていく。1・2年生での英語を用いた交流の楽しさを感じた上で、英語をもっと使いたいという気持ちを持ち、より広い世界との関わりへと気持ちを膨らますことができるようにしたい。

6 関連構想図



7 本時案

(1)本時のねらい

- ・動物を表す表現や体の部位に関する表現，好きな動物を尋ねる表現を使って進んで友達とコミュニケーションを図ることができる。
- (1年生) 友達や教師のサポートを受けて答えることができる。
- (2年生) 一人でも自信をもって，1年生に分かるように伝えることができる。

(2)展開

学習活動	教師の指導・支援(●HRT 1, ▲HRT 2, ■ALT)	学習評価
1 Greeting	<p>●▲■英語で挨拶をした後，気分や天気，曜日，日付，好きなものなどについて尋ねることで，日常的に使える英語表現に慣れ親しむことができるようにする。</p> <p>●▲本時では，1・2年生と一緒に活動することを改めて伝え，それぞれのめあてを確認することで，意欲的に学習に取り組めるようにする。</p>	
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center;"> 1年生 いままでならったことをつかって </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center;"> 2年生 1年生をサポートしながら </div> </div>	
2 Aim	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> Aim いっしょにどうぶつクイズやゲームをしよう。 </div>	
3 Review ・仲間探しゲーム	<p>■動物・体の部位・大きさなどを表す英語表現を復習できるようにする。</p> <p>●▲児童と一緒に発音することで，どの子も自信をもって言えるようにする。</p> <p>●▲習った語彙や表現を使って仲間探しゲームをすることで，次のクイズ大会に向けて緊張をほぐしたり，活動への意欲を高めたりする。</p> <p>●▲■困っている児童がいたら，近くで一緒に声を出したり，様子を見て，声を掛けたりして，活動に参加できるようにする。</p>	
4 Activity ・Demonstration	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> A What animal do you like? B I like ~. A Me too. →好きな動物が同じ人同士で集まる。 </div> <p>●▲デモンストレーションをして見せることで，見通しをもって活動できるようにする。</p>	
・クイズ大会	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> A What's this? ①small ②white ③long tail B It's~. A Yes. / No. </div> <p>●▲グループでクイズを出し合うことで，どの児童も自信をもってやり取りできるようにする。</p>	<p>◇動物を表す表現や体の部位に関する表現，好きな動物を尋ねる表現を使って</p>

<p>5 Comment time</p>	<p>A What's this? 色・大きさ・鳴き声などのヒントを3つ出す。 B It's~. A Yes. / No.</p> <p>●▲■困っている児童に声を掛けたり、一緒に発音したりするなどして、活動できるようにする。 ●▲■聞き取ることが難しい児童に対して、近くで、ゆっくり発音して正しい表現を聞き取ることができるようにする。 ●1年生には、クイズに出てきた動物の名前や、どのようにして答えが分かったか、答えのヒントになった語彙や表現等について、2年生には、1年生が困っていた時にどんなサポートやヒントを出したのかを尋ねることで、これまでの学習の成果を実感できるようにする。 ●▲自分の頑張りを振り返るとともに、相手の学年がどのような思いをもって活動していたのかを知ることができるようにする。</p>	<p>1・2年生同士でコミュニケーションを図っている。 【思考力・判断力・表現力】 (行動観察・振り返りシート) (1年生)友達や教師のサポートを受けて伝える。 (2年生)一人でも自信をもって、1年生に分かるように伝える。</p>
	<p>・習った英語を使ってクイズができてうれしかった。 ・〇年生にクイズのこたえを当ててもらえてうれしかった。 ・〇〇さんと好きな動物が同じでうれしかった。 ・〇〇さんは、△△が好きだと分かりました。</p>	
<p>6 絵本読み聞かせ 「Brown Bear」</p>	<p>■発音や話し方についてよいと思ったことや次時への課題を伝えることで、次時への意欲を高められるようにする。 ▲1年生の姿でよいと思ったことを称揚することで、本時の学習への達成感を得られるようにする。 ●2年生の関わりでよいと思ったことを称揚することで、次時への意欲を高められるようにする。</p>	
<p>7 Greeting</p>	<p>●▲気持ちのよい挨拶をすることで、次時への意欲を高めることができるようにする。</p>	

(3) 板書計画

Greeting
Aim
Review
Activity
Comment time
Greeting

1年生
いままでなかったことをつかって

2年生
1年生をサポートしながら

Aim
いっしょにどうぶつクイズやゲームをしよう。

動物絵 カード	動物絵 カード	動物絵 カード	動物絵 カード
動物絵 カード	動物絵 カード	動物絵 カード	動物絵 カード
動物絵 カード	動物絵 カード	動物絵 カード	動物絵 カード